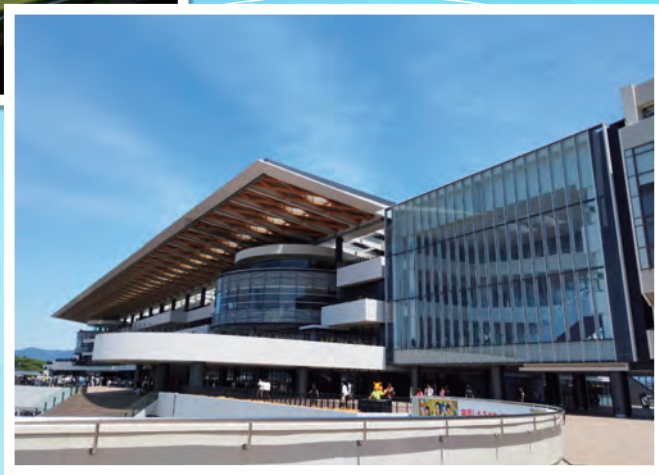




綺麗になった馬場



2019年の開催時



新築の競馬場

### 京都競馬場

京都競馬場は京都市伏見区にある日本中央競馬会が管理する競馬場の1つで最寄駅が京阪淀駅であることから淀競馬場と通称されております。

開設は1925年12月1日で、来年の2025年には100周年を迎えるということもあり、2020年2月から2024年3月まで大改修が行われました。

そのため2020年11月から2023年3月までは開催されませんでした。

2023年4月22日グランドオープンし開催が始まりました。収容人員12万人、自動車を約8,000台収容できる駐車場が完備されステーションゲート(競馬場入口)までバスが運行されています。

主なレースは春の天皇賞・菊花賞・秋華賞・エリザベス女王杯・マイルチャンピオンシップといったグレード1(G1)などがあります。

このようなG1レースの開催時は芸能人のゲストが来場する他、人気キャラクターなどの催し、ポニー試乗会など馬と触れ合う馬事イベントや屋台、キッチンカーなども多数出店し家族で楽しめます。

また、競馬場での花火大会も一時中止となっていました。本年度は文化庁移転を祝して京都芸術花火大会が6月26日(水)に開催されました。周辺事情や経済事情などで夏の風物詩でもある花火大会が年々減ってきていますので、淀競馬場は是非とも毎年恒例となってくれればと思います。

- 
- ひびき ① “カメラは見ている”

---

  - 組合行事 ② 関西電気工事工業会 第64回通常総会  
④ 各府県総代会

---

  - おしらせ ⑫ 令和6年電気記念日

---

  - ニューリーダー ⑬ ニューリーダー紹介〔和歌山県電気工事工業組合〕

---

  - トピックス ⑭ 【電気工事技能競技全国大会に向けて、滋賀県代表選手が練習会開始!】  
〔滋賀県電気工事工業組合〕

---

  - ひろば ⑮ 我が街 十三（じゅうそう）
-



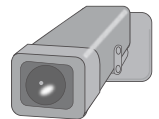
## “カメラは見ている”



奈良県電気工事工業組合  
副理事長 柘田 幸吉

昨今、人を人とも思わない残忍な事件が毎日のように発生している。人間本質、人が人への思いやりの心、弱いもの（子供、女性、病人、年寄り、犬、猫等も含め）へのいたわる心、少しの物でも分けてあって貸し合い互に、隣近所、肩を寄せ合ってきた戦中戦後を生きてきた私たちの時代背景では思いも考えも及ばない、現在の人間は心がすさんで動物以下の考えしか浮かばないのか、金に困れば人を痛めつけてでも自分の物にし、アルバイトと称し、強盗殺人も、知らない者同士がグループを組み、全く関係なく平和に暮らしてる年寄りを襲い、殺して想いを遂げる様は人間じゃない。捕って何年間も裁判を重ね求刑が確定しても、平和に暮らしててまだまだ何年もこの世を謳歌できていたであろう人にとっての罪の対価は計り知れない。どんな重罪を科されても、まだ、もっと、二重三重も科しても物足りないであろうと思う。これだけではない。自分の気晴らしに学童の登下校の列に高速で突っ込み、まだまだこれから楽しみや夢があったであろう未来ある児童が集団で亡くなる悲劇が何度も繰り返し起きている。又、交通事故を起こし、被害者を引き摺ったまま何百mも逃げるなど言語道断と、悲惨なニュースで悲しい事件ばかり、一つでも減ることを願うばかりである。

言いたかった事は、防犯カメラの事で、凶悪事件が起きてても最近の犯罪摘発率は、大変敏速に検挙、逮捕、されることが多い。このことは、我々電気工事業、電気通信工事業、セキュリティー工事会社等などが貢献していると思う。機器の目覚ましい開発競争により価格も安価になり取扱い易くなった。我社が初めて注文を受けて取付た時はカメラの出始めで、別場所の事務所で上役、社長等が工場内の従業員が就業時間中の動きを見る為と、大きな8ミリカメラタイプであったし、配線も通信、電源、操作用と何重にも配線が必要で工事も大変だった。が、従業員からは不評でカメラの前にはクレーンが荷物を吊上げた状態で止まっていることが多かった。公共道路では警察が高速道の入り口にスピード違反を取り締まるため、オービス（定かではないがこんな名前の取締機だったかな?）、若い世代の者は、この機戒が怖くて、設置してるところを探し回ってお互いに気を付けあっていた。街の繁華街には現在では至る所に店舗事業用、市街地自治会、市、区、警察用等、人の集まる所には二重三重についている所が見受けられる。夜、昼関係なくLED照明、赤外線センサーなどと遠方からの画像もハッキリ鮮明に判断できる。上半身が映ってなくても足の歩巾だけでも、足運びのくせ等だけでも、データと合わせて判別できると聞いている。家庭用でも、外出先でも、スマホとセットしておけば自宅の防犯も確認できる使い易い物も色々出ている。このように、色々防犯に役立つ機器がでて犯罪の減少に役立って、機器も抑止力につながる物がどんどん出てきてほしい。





## 関西電気工事工業会 第64回通常総会

### 第64回 関西電気工事工業会通常総会



通常総会会場風景

令和6年6月7日(金)関西電気工事工業会の第64回通常総会・懇親会が大阪市北区の「ホテルグランヴィア大阪」において、会員28名、青年部連合会4名の出席と、ご来賓6名のご臨席のもと開催されました。

はじめに、植田会長よりご臨席いただいたご来賓の皆様方、ご出席いただいた会員の皆様方へのお礼と「昨年、役員改選があり、関西電気工事工業会の会長を拝命させていただいた。私が一貫して思っていることは、我々は電気工事のプロであるとの誇りと意識を持って仕事に取り組んで行かなければならないと思っており不適合工事の撲滅・減少に取り組んで行くので皆さんの協力をお願いしたい。」との挨拶がありました。

続いて、ご来賓を代表して中部近畿産業保安監督部近畿支部の電力安全課長 田中浩明様からは電気保安業務、保安行政の取組に対するお礼とともに「昨年は新型コロナウイルス感染症も5類に移行し日常生活も戻りつつあるが、国際情勢の不安定化に伴いエネルギー安定供給への不安、物価高、人材不足などの影響により国内情勢については先行き不安要素が続きました。

一方で自然災害については、1月1日に能登半島

地震により甚大な被害が発生し多くの方が被災されました。

被災された方々には心よりお見舞い申し上げますと共に、お亡くなりになられた方々には、心より哀悼の意を表します。

来年には大阪・関西万博が開催されます。開催に向けた機運も盛り上がってきており、このような大規模なイベントを支えるのは安全で安心なエネルギーであり、電気工事に携わる皆様方の力が必要であり、ご協力をお願いしたい。」との祝辞を頂戴しました。

続いて、議長に奈良県工組の柘田副理事長が指名され、議案の審議に入り、第1号議案令和5年度の事業報告については鹿野副会長から、決算報告については事務局から、監査報告については新舎監事から、それぞれ報告し、第2号議案令和6年度事業計画を高津副会長より、収支予算設定については、事務局より報告しました。

第3号議案を含めすべての議案が原案通り、承認、可決されました。

最後に、谷本常務委員より閉会の挨拶があり、通常総会は終了しました。



植田会長による開会挨拶



総会での保安監督部近畿支部電力安全課長 田中様からのご祝辞



議長に柘田副理事長指名



谷本常務委員による閉会挨拶

引き続き行われた懇親会では、関西電力送配電(株)執行役員の松浦康雄様より、関西内線工事研究会活動に対してのお礼とともに「本年1月1日に発生した能登半島地震で被害に遭われた方々とそのご家族に対しまして、謹んでお見舞い申し上げますと共に、お亡くなられた方々に対し、心より哀悼の意を表します。自然災害は何時発生するかわかりませんが、発生の際には一刻も早い復旧が必要であり、各府県電気工事工業組合と締結しています『非常災害時に

おける復旧補助業務』においてご協力賜れますことは非常に心強い限りです。また、電気工事ホームセンター等を通して関西地区における電気工事の施工品質、電気設備の保安確保について尽力いただき感謝を申し上げます。」とのご祝辞を頂戴しました。

その後、鹿野副会長の乾杯のご発声により懇親会は開宴となり、最後に、高津副会長の大阪締めで懇親会はお開きとなりました。



懇親会での関西電力送配電(株)執行役員松浦様からのご祝辞



懇親会の様子



大阪締めにて閉会



鹿野副会長による乾杯のご発声



高津副会長による懇親会閉会挨拶

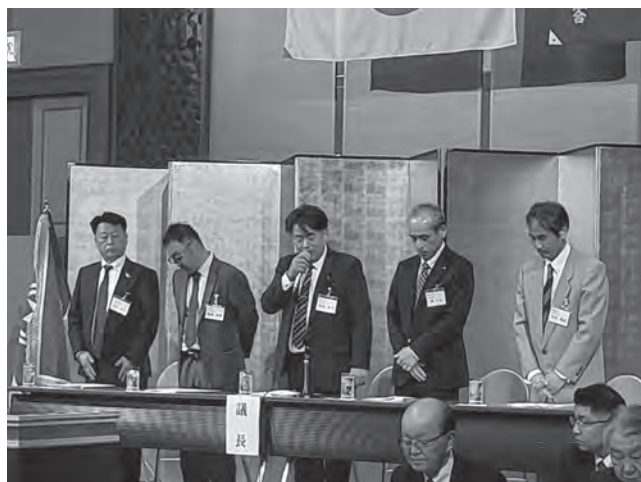
【ご来賓の皆様】

| 所 属                    | 役 職                   | 氏 名     |
|------------------------|-----------------------|---------|
| 経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部 | 電力安全課長                | 田中 浩明 様 |
| 経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部 | 電力安全課                 | 田中 颯真 様 |
| 関西電力送配電株式会社            | 執行役員                  | 松浦 康雄 様 |
| 関西電力送配電株式会社            | 配電部 配電運用グループ チーフマネジャー | 松本 真也 様 |
| 関西電力送配電株式会社            | 配電部 配電運用グループ マネジャー    | 周家 克矢 様 |
| 関西電力送配電株式会社            | 配電部 配電運用グループ          | 藤島 正 様  |

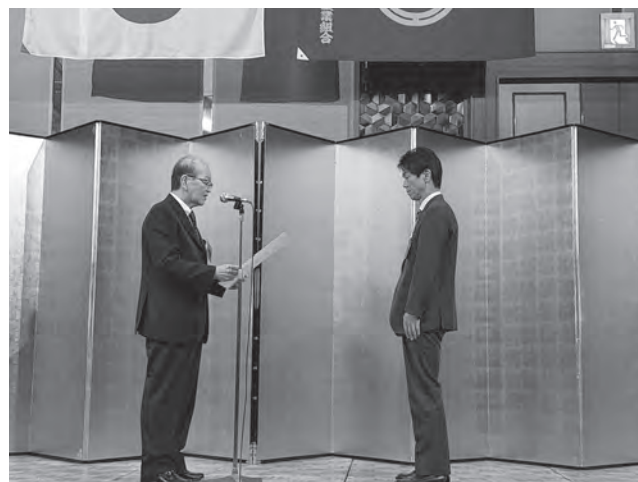
おおさか  
Osaka

大阪府電気工事工業組合『第59回通常総代会』  
(職業訓練法人)大阪府電気工事技術協会『第54回通常総会』  
大阪府電気工事工業組合

令和6年5月23日(木)14時より大阪府電気工事工業組合「第59回通常総代会」、  
(職)大阪府電気工事技術協会「第54回通常総会」をスイスホテル南海大阪にて開催致しました。



議長団選出



優良組合員表彰

まず、司会より、出席者数の報告があり本総代会が定款の規定要件を満たしており成立した事の報告がありました。

続いて、高津理事長より、「コロナ感染症の影響もほとんどなくなり、令和5年度の事業はほぼ計画通りに実施できました。組合委員の皆様のご支援有難うございました。

令和6年度も前年同様に事業を展開して参ります。特に組合員の技能や資質向上の為の研修や新規組合員の加入促進に力を注いで参ります。」と挨拶されました。

その後、議長団を選出し、議案審議に入りました。第1号議案より第7号議案までの議案は賛成多数により承認されました。

引続き、技術協会の総会を開催し、第1号議案から第5号議案を審議いただき、賛成多数で承認されました。

総代会・総会終了後には、「優良組合員表彰:19名」「永年勤続従業員表彰:24名」「優秀事務局専従員表彰:2名」が高津理事長より表彰を授与されました。

17時30分より「令和6年懇親会」が来賓103名を

加え255名の参加者で開催されました。

奥野副理事長より、開会の辞のご挨拶があり、引続き、高津理事長より、「今年は、地震や事故などが発生し不安な年明けとなり、最近では急激な円安が続いており物価上昇が止まらず私たちの生活にも影響しています。

また、資源不足のエネルギーの高騰などの影響などにより、資材の品不足や価格アップなど業界を取り巻く環境も厳しい状況が続いています。

来年には“大阪・関西万博”が開幕する為、工事も急ピッチで実施されています。また、4月からは『建設業界』や『物流業界』などの働き方改革による時間外労働の上限規制などが導入され、現場作業の遅れや資材の入手遅れなど懸念される事が多くあります。

このような懸念に対し、是非各メーカーの皆様や電材商社様の絶大なるご支援をお願い致します。

また、業界では、脱炭素社会に向けた電気設備リニューアル、特にLED照明器具などの提案を進めて参りますので、関連する技術情報や新製品情報などの提供を宜しく願います。





懇親会開会挨拶 奥野副理事長



懇親会挨拶 高津理事長



保安監督部近畿支部電力安全課  
田中安全課長様からのご祝辞



関西電力送配電(株)大阪北本部  
坂本副本部長様からのご祝辞



電設資材卸業協同組合  
守谷理事長様からのご祝辞



パナソニック(株)エレクトリックワークス社  
平岡営業部長様からのご祝辞

組合員の皆様には高齢化や若手入職者の減少など人材不足が続いていますが、DXの導入や働きやすい環境づくりなどを行い『働き方改革』を推し進めてください。」と挨拶されました。

引続き来賓を代表して、経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部電力安全課長 田中浩明様、関西電力送配電(株)大阪北本部 副本部長 坂本真一様、大阪府電設資材卸業協同組合 理事長 守谷承弘様、パナソニック(株)エレクトリックワークス社 営業部長 平岡勇様より祝辞を頂きました。

乾杯のご発声を、(一財)関西電気保安協会 理事長 山地進様より行って頂き、懇親会をスタート致しました。各テーブルにてにぎやかにご歓談頂いたのち、中締めとして各支部の支部長が登壇し新舎副理事長の「大阪締め」にて懇親会をお開きとさせて頂きました。



(一財)関西電気保安協会  
山地理事長様による乾杯ご発声



懇親会の様子



総代会の様子

きょうと  
Kyoto

第67回 通常総代会開催

京都府電気工事工業組合



植田理事長 挨拶

去る5月24日(金)都ホテル京都八条において第67回通常総代会が開催されました。当日は総代92名(委任状を含む)の出席のもと、議事は「令和5年度事業報告」をはじめ「令和5年度決算報告」「令和6年度事業計画(案)」「令和6年度収支予算(案)」「賛助組合員規約の一部改正」等の各議案が慎重審議され、すべて議案が原案通り可決承認されました。

第2部で表彰式及び懇親会を開催。まず、表彰式を行い、その後、京都府知事様、京都市長様、京都府中小企業団体中央会会長様、関西電力送配電(株)京都本部副本部長様のご祝辞を頂き、ご来賓、工組役員・総代116名が参加して和やかに懇親会を進行し、無事終えることができました。



懇親会会場

**令和6年度事業計画**

- (1) 組合組織、財政基盤の強化と組合員・賛助会員増強
- (2) 電気保安業務の推進
- (3) 電気工事従事者の技術向上・人材確保、育成のための事業
- (4) 組合員に対する福利厚生事業の推進
- (5) 高圧引込開閉器操作業務の実施
- (6) 京都府建設業職別連合国民健康保険組合電気支部との連携
- (7) 職業訓練法人ケーイーシー・京都電気技術専門学院との連携
- (8) 広報事業の充実とIT推進委員会の活動推進
- (9) 電気工事士免状交付業務
- (10) 防災協定に基づく活動
- (11) 第5回電気工事技能競技全国大会への参加
- (12) 関係機関、団体との連携強化



総代会の様子



# ひょうご

## Hyogo

### 第61回通常総代会

兵庫県電気工事工業組合

令和6年5月27日(月)午後2時より兵庫県農業共済会館にて総代総数133名、本人出席60名、委任状出席57名の合計117名、総代総数の過半数の出席にて開催されました。

駒田副理事長の司会進行で定刻通り開会し、團野副理事長の開会のことばの後、物故された組合員の方々に対して黙祷を捧げ、ご冥福をお祈りしました。

総代会に先立ち、組合功労者(23名)、優良従業員(21名)及び事務職員(7名)の表彰を行い、それぞれの受賞者に堀口理事長から表彰状と記念品が贈呈され功績が讃えられました。

続いて総代会に入り、まず堀口理事長のあいさつの後、司会者から議長団の選出を諮り、兵庫支部の三谷武史氏、社支部の平田滋氏、2名を議長に選出し、議案の審議に入りました。

全10議案が議長から順次上程され、それぞれの議案について執行部から提案説明を行い、総代による質疑と審議の後、議長による採決が行われ、全議案全会一致をもって可決承認されました。

最後に椿野副理事長の閉会のことばで、総代会が終了しました。



駒田副理事長による司会進行



團野副理事長 開会のことば



堀口理事長 挨拶



椿野副理事長 閉会のことば



兵庫支部の三谷 武史氏、社支部の平田 滋氏



総代会の様子

な ら

Nara

第78回奈良県電気工事工業協同組合  
第46回奈良県電気工事工業組合

総代会

奈良県電気工事工業組合

令和6年5月24日(金)第78回奈良県電気工事工業協同組合、第46回奈良県電気工事工業組合の総代会を午後4時より奈良ロイヤルホテルにて代議員30名(出席者19名、委任状11名)の出席を得て栢田副理事長の司会により開催しました。理事長挨拶後議長を選任、奈良地区坂井正光氏が議長となり議案の審議に入りました。

第1号議案 令和5年度事業経過報告・決算報告並びに監査報告について

第2号議案 令和6年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

第3号議案 令和6年度借入金の最高限度額について

第4号議案 字句修正に関する件について

以上すべての議案が慎重に審議、可決され令和6年度の総代会が閉会となりました。

引き続き午後5時30分よりご来賓をお招きして懇親会を開催、山口副理事長の司会により福本理事長の挨拶後ご来賓の紹介。奈良県中小企業団体中央会中西専務理事様、関西電力送配電(株)奈良本部 沢井本部長様よりご祝辞をいただきました。

祝電披露後、(一社)関西電気保安協会 奈良支店 中尾支店長様の乾杯のご発声で懇親会を開催、ご来賓、組合員の皆様が和やかにご歓談されました。



福本理事長 挨拶



総代会の様子

令和6年度事業計画

令和6年度においても、経済環境は高止まりする原油・原材料価格により、厳しい状況が続くと思われます。我々電気工事業界においても、深刻な人手不足、事業継承問題、それに加えて働き方改革等もあり、早急な対応が必要な状況下にあると思われます。

そのような環境の中で、本組合といたしましては、地域の中小企業・小規模事業者が地域経済を支えている事を認識し、組合員様をサポートしてまいりたいと思っております。

組合員様の知識・技能の向上を目的とした講習会・研究会の継続実施に加え、昨年度より実施しております、講習受講料の助成金、第一種電気工事士免状取得者へのお祝金を本年度も継続実施してまいります。

主たる事業である「一般用電気工作物調査業務」につきましても、8年契約の7年目に入りましたが、調査員の人材不足・高齢化が深刻な問題点となっており、雇用契約面での改善等に取り組む必要性が生じております。

又、11月には第5回電気工事技能競技全国大会が横浜アリーナに於いて行われますが、組合員全員で盛り上げられますよう、出場選手及び技術指導員へのご協力・ご鞭撻をお願いいたします。

地道な取り組みではありますが、微力ながらも精一杯尽力いたしますので、組合員様のご協力・ご支援をお願いいたします。

しが  
Shiga

**滋賀県電気工事工業組合『第61期総代会』**  
(職業訓練法人) **滋賀県電気工事技術協会『第29期総会』**

滋賀県電気工事工業組合

滋賀県電気工事工業組合の第61期総代会、職業訓練法人 滋賀県電気工事技術協会の第29期総会が、令和6年5月28日(火)16時00分よりクサツエストピアホテルにおいて開催されました。

組合総代会前に、令和5年度中の組合員関係物故者に対し、ご冥福を祈り黙とうが捧げられました。

引き続き、鹿野理事長より「開会の挨拶」として、ご出席の総代の方々をはじめとする組合員の皆様に対し、日頃の組合運営へのご協力・ご支援に対しお礼のことばが述べられ総代会がスタートしました。

●**滋賀県電気工事工業組合 第61期総代会**

事務局より、総代出席者が総代36名の過半数を超えたとの集計結果があり、定款第47条を満たしており総代会が有効成立したとの報告がありました。その後、議長選出が行われ、大津支部の「延川電気」延川龍秀氏が選出され、議案審議に入っていました。

◎**第1号議案**

令和5年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案の承認を求める件

◎**第2号議案**

令和6年度賦課金及び徴収方法の承認を求める件

◎**第3号議案**

令和6年度事業計画案及び収支予算案の承認を求める件

◎**第4号議案**

令和6年度借入金の最高限度額決定の件

◎**第5号議案**

本日の決議中、その本旨に反せざる字句の訂正を議長に一任の件

以上、提出議案は慎重に審議され、全議案が原案通り可決承認されました。

最後に藤本一矢副理事長より閉会のことばが述べられ総代会は無事終了しました。



鹿野理事長 挨拶



総代会の様子

●**職業訓練法人滋賀県電気工事技術協会 第29期総会**

事務局より、出席者60名・委任状提出者182名の計242名の出席で定款第19条の規定を満たし総会成立となったことの報告があり、議長の選出に移っていききました。

議長は滋賀県電気工事工業組合総代会に続き、「延川電気」延川龍秀氏が選出され、議案審議に入っていました。

◎**第1号議案**

令和5年度事業報告書、収支決算報告書、財産目録の承認を求める件

◎**第2号議案**

令和6年度事業計画案及び収支予算案の承認を求める件



## ● 総代会

### ◎第3号議案

令和6年度会費徴収及び徴収方法の承認を求める件

### ◎第4号議案

本日の決議中、その本旨に反せざる字句の訂正を議長に一任の件

以上、提出議案は慎重に審議され、全議案が原案通り可決承認されました。

最後に中嶋義治副会長・副学院長より閉会のことが述べられました。協会総会終了後、17時45分より懇親会が開催されました。その後中締めを中嶋副理事長が行い、懇親会は盛会裡に幕を閉じました。



懇親会の様子



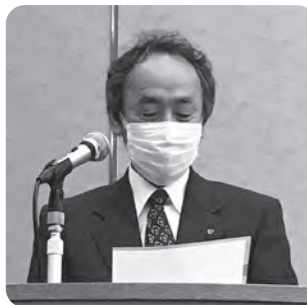
中嶋副理事長



藤本副理事長



延川龍秀議長



前川宏一組合監事



奥清明協会監事

## わかやま Wakayama

## 第52回 通常総代会 開催

和歌山県電気工事工業組合



谷本理事長挨拶

長が開会の挨拶を述べました。

「その中で、2年前の令和3年度の総代会では、賦課金の値上げにご承認いただきました。お陰さまで今回の決算は、黒字計上になりました。出来るこ

とならば、賦課金だけで組合運営をしたいところではありますが、新宮配電営業所管内の調査業務が大きなウエイトを占めております。これについては、人件費、燃料費等の高騰を受けまして昨年8月に関西電力送配電様と交渉を行い調査料を5%アップしていただいたことが功を奏しました。

この状態を継続して組合員さんにより良いサービスを提供する。これに重点を置いて取り組んで参りたいと思います。

そして関西電力送配電様に、出来るだけ窓口を開いていただき、各支部の役員さんは、内線工事研究会を有効活用していただきたいと思います。1月

1日に発生しました能登半島地震については、同じ半島である和歌山県にとって大きな教訓となりました。

いざという時に非常災害協力支援を実施するためには、内線工事研究会で勉強会等を開催していただきたいと思います。

今年度の大きなテーマは、組合員増強であります。組合員の皆さまに一層のご協力をいただき次のステップに進めますようご協力よろしくお願ひします。」

続いて優良組合員表彰が執り行われ、表彰状と記念品の贈呈が行われました。

その後、議案審議に入り第1号議案から第7号議案まで厳正に審議され、全案が原案通り承認されました。

最後に野井副理事長より閉会挨拶が述べられ総代会は滞りなく閉会しました。



総代会の様子

令和5年度 優良組合員表彰 受賞者

| 氏名    | 事業所名       | 支部名  |
|-------|------------|------|
| 川端 悦司 | 川端電気       | 和歌山  |
| 酒井 敏郎 | 株式会社酒井設備   |      |
| 武田 修治 | 武田電気株式会社   |      |
| 橋本 隆典 | 有限会社たか電設   | 海南海草 |
| 池永 高志 | 池永電気店      | 有田   |
| 橋本 康弘 | 明和電機       | 日高   |
| 坂上 力  | 太陽熱学工業株式会社 | 田辺   |
| 松上 佳樹 | 聖神電気       |      |
| 藤原 聖次 | 合同会社藤原電設   | 新宮   |
| 若山 幸男 | eテック       |      |
| 該当者なし |            | 橋本伊都 |
| 丸家 啓一 | マルヤ電気店     | 那賀   |

11名(敬称略)



野井副理事長 閉会挨拶



優良組合員受賞者の皆さま

## 令和6年電気記念日

令和6年3月25日(月)電気記念日行事において関西電気工事工業会から「電気関係諸事業功績者表彰」4名「傘寿功労者表彰」18名の方が受賞されました。今後の益々のご活躍を祈念申し上げます。

### 令和6年電気記念日電気関係諸事業功労者表彰一覧

| 受章者氏名 | 所属   | 役職名  | 受章者氏名 | 所属  | 役職名  |
|-------|------|------|-------|-----|------|
| 谷本 宗城 | 和歌山県 | 理事長  | 新舎 洋  | 大阪府 | 副理事長 |
| 杉浦 秀二 | 大阪府  | 副理事長 | 團野 昌宏 | 兵庫県 | 副理事長 |

順不同、敬称略



團野副理事長



向かって右側より杉浦副理事長、谷本理事長、新舎副理事長

### 「傘寿功労者」表彰

### 令和6年電気記念日傘寿功労者表彰一覧

| 受章者氏名 | 所属  | 勤続年月   | 受章者氏名 | 所属   | 勤続年月   |
|-------|-----|--------|-------|------|--------|
| 小原 義一 | 大阪府 | 51年11月 | 榊原 勝治 | 奈良県  | 52年4月  |
| 野里 利夫 | 大阪府 | 55年7月  | 阪本 勝次 | 奈良県  | 34年11月 |
| 二神 忠昭 | 大阪府 | 57年7月  | 辰己 照夫 | 奈良県  | 34年6月  |
| 宮野善三郎 | 大阪府 | 48年10月 | 福本 秀則 | 奈良県  | 31年1月  |
| 岩本 義弘 | 京都府 | 65年1月  | 浅見 泰彦 | 滋賀県  | 55年7月  |
| 大棚 隆雄 | 京都府 | 63年7月  | 藤原 政治 | 滋賀県  | 57年7月  |
| 藤原 優  | 京都府 | 49年1月  | 田中 嗣郎 | 和歌山県 | 54年0月  |
| 田中 武雄 | 兵庫県 | 61年7月  | 古久保弘治 | 和歌山県 | 54年8月  |
| 安田 稔  | 兵庫県 | 64年7月  | 松井 信雄 | 和歌山県 | 55年3月  |

順不同、敬称略



# ニューリーダー紹介

和歌山県電気工事工業組合 紀北大西電設株式会社  
 青年部連合会 会長 代表取締役 大西 崇史



## ●ご挨拶

弊社は、1976年（昭和51年）に紀北大西電設株式会社として創業いたしました。主に、公共、民間の電気工事、管工事を行っています、地域の皆様に信頼していただける会社に成るべく頑張っていきたいと思っています。

## ●ニューリーダーの思い

私たちが従事するこの電気工事業は一般に物売るだけの仕事ではなく、お客様の理想や要望、納期、金額に応え、お客様の想いを形に変えて、初めて成り立つ職だと思っています。

しかし今、多くの問題を抱えながら日々皆様が個々の仕事に取り組んでいると思います。人材不足、資材高騰、資材納期の不安、時間外労働の上限規制の適用と数えれば多くの問題があり、このような時代の中で、私たち組合員の強みは同業者の集まりであることで同じ悩みを共有し、助け合えることができる組織だと思っています。

常に新しい知識と技術が求められるこの業界に於いて、一つの会社で考えるよりも、組合の強みを生かし、情報の共有をして頂くことでよりお客様の想いに応え、社会に貢献できる会社作りをしていきたいと思っています。

## 会社概要

|        |                    |
|--------|--------------------|
| 会社名    | 紀北大西電設株式会社         |
| 設立年月   | 昭和51年11月           |
| 会社所在地  | 和歌山県伊都郡かつらぎ町西飯降1-7 |
| 主な事業概要 | 電気設備工事 管工事         |
| 代表者    | 代表取締役 大西 崇史        |
| 資本金    | 2,500万円            |
| 社員数    | 5名                 |



社屋

## プロフィール

|                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| ① 年齢                 | 54歳             |
| ② 星座                 | おとめ座            |
| ③ 血液型                | AB型             |
| ④ 住所                 | 和歌山県伊都郡かつらぎ町    |
| ⑤ 家族構成               | 妻 長男 長女 次女      |
| ⑥ 趣味                 | ツーリング、果物栽培      |
| ⑦ 家族へ一言              | 何時もありがとう！       |
| ⑧ 座右の銘<br>(または好きな言葉) | 何もしないことが、一番のリスク |

## TOPICS

滋賀県電気工事工業組合

### 【電気工事技能競技全国大会に向けて、滋賀県代表選手が練習会開始！】

今年開催されます第5回電気工事技能競技全国大会に向けての練習が、当組合の担当委員会であります技術委員会開催に合わせて、部品の検品や加工、台車改造・コンパネの取り付けなどからいよいよスタートしました。



樋口正隆選手

今回は湖北支部の樋口正隆氏〔樋口電工（滋賀県長浜市）〕が滋賀県代表の一般の部の選手として出場します。

滋賀県代表選手である樋口選手は、電気工事士として30年以上のキャリアを持ち、多くの現場で技術を磨いてきました。1月に開催いたしました組合の新春賀詞交歓会でも大々的に全国大会に出場する選手として紹介され、その時も強い意気込みを聞かせてくださいました。先日の委員会でも「全国大会での優勝を目指して、日々努力しています。滋賀県の代表として、恥ずかしくないパフォーマンスを見せたいと思います」と再び強い意志を表してくださいました。

練習会では、大会出場に向けて自宅作業場に練習台を造り、実践的なスキルを磨くことができる環境を整備されたり、日々の個人練習とは別に、月2～3回のペースで所属支部や担当委員会のメンバーによる練習会を開催されています。また今回も前回に引き続き、過去に大会に出場した選手にもアドバイザーとして練習会に参加してもらい、経験豊富な指導委員が樋口選手をサポートし技術指導にも力を入れて、技術の向上に努めています。そんな中、樋口選手が指導員との



自宅練習場所設営風景



賀詞交歓会での選手紹介

コミュニケーションも密に行い、配線作業や設備の設置、トラブルシューティングなど、様々な課題に取り組むなど真剣な表情で技術を磨く姿が見られます。

全国大会に向けて、樋口選手は日々努力を続けています。皆様の温かい応援が樋口選手の力となります。全国大会までまだまだ日数に余裕はありますが、油断するとあっという間に月日は経ってしまいますので、選手の方はモチベーションを保ちつつ、事前の練習会でいろいろなアドバイスを頂いたり、練習を繰り返して技術を磨いていただき、大会に準備万端で臨んで良い結果が得られることを大いに期待しております。

滋賀県電気工事工業組合は組合員一丸となって樋口選手の技術向上だけでなく、樋口選手が安心して練習に集中できるように、設備の整備や練習環境の改善に努めサポート&応援しています！



練習会場設営風景





# 我が街 十三 (じゅうそう)

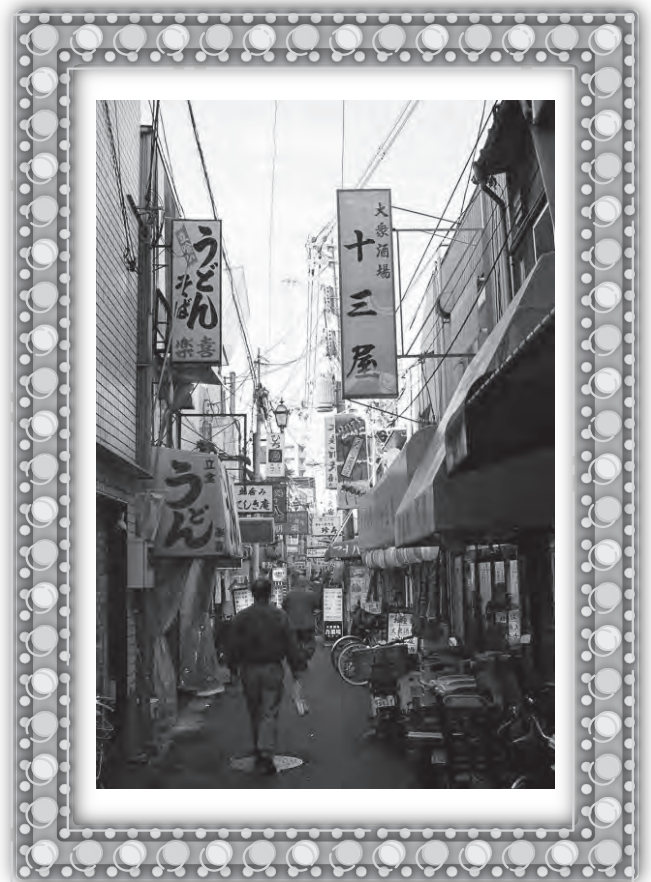
大阪府電気工事工業組合 常任理事 尾崎宏夫

私が住む大阪市淀川区の十三という街を少しだけ紹介させていただきます。

大阪梅田から阪急電車で5分足らずで到着する古くからの歓楽街です。1980年代後半から計画のあった「新大阪～大阪間の連絡線」に関し、経路する十三駅の地下に新たなホームを開設するという計画です。阪急は、新大阪と十三を結ぶ「新大阪連絡線」と十三と大阪を結ぶ「なにわ筋連絡線」を7年後の2031年に開業することをめざしているそうです。この2路線の開業に向け、阪急電鉄は、十三駅の地下に新たなホームを設ける計画を立てているようです。いずれ関西空港とも直通運転の見通しで実現すれば相当利便性が高まることとなるでしょう。また今の十三は、少し昔とは違い「ちょっと怖い街」というイメージを持った方が多かったかも知れませんが最近では、十三駅をはさみ東側では若者受けするお店がたくさんでき賑わいを見せています。西側は、2014年の大火災で様子こそ変わりましたが、しょんべん横丁も健在です。仕事帰りの人達で毎夜賑わっています。また旧区役所跡地で建設の進む地上39階建の「ジオタワー大阪十三」住宅712戸、図書館、スーパーマーケットの複合超高層タワーの完成が待たれる。また全国的にも知られる毎年8月に行われる「なにわ淀川花火大会」は、納涼を求め大勢の人々が訪れ美しさと迫力に魅了される夏の一夜です。「京阪神のビッグターミナル十三」が今、未来へ動き出しています。



十三駅西改札



火災前のしょんべん横丁







現在のしょんべん横丁(昼)



現在のしょんべん横丁(夜)



ジオタワー完成予想図



ジオタワー工事中 2026年5月完成予定



なにわ淀川花火大会2023

# でんせつ

でんせつ編集委員会

発行日/2024年8月 第214号  
発行/関西電気工事工業会(2府4県)  
大阪市北区本庄東2丁目3番38号  
TEL 06(6371)5534・FAX 06(6371)2338  
発行人/植田 隆夫 事務局 藤澤 幸夫

委員長 杉浦 秀二  
委員(大阪) 尾崎 宏夫  
委員(京都) 赤畠 貞宏  
委員(兵庫) 小塩 哲三  
委員(奈良) 栢田 幸吉  
委員(滋賀) 藤本 一矢  
委員(和歌山) 吉川 幸夫

発行部数 6,040部 年4回(1・4・8・11月)発行